

① 経済的支援

ア 産業技術短期大学奨学金

本学独自の奨学金制度として、産業技術短期大学奨学金制度（A・Bの2種類）がある。奨学金Aは学力・人物ともに特に優秀な者、同Bは学力・人物が優秀でかつ経済的理由により学費の支弁が困難な者に給付される。

平成24年度入学生より奨学金A・Bとも人数の拡充等充実を図った。

平成29年度実績は下記の通り。

(単位:人)

種 類	対象者	1年	2年	合計
奨学金A	学力・人物ともに特に優秀な者	2	1	3
奨学金B	学力・人物が優秀かつ経済的理由により学費の支弁が困難な者	10	6	16

イ 日本学生支援機構奨学金

本学における平成29年度の日本学生支援機構奨学金取得状況は次の表にまとめたとおりである。日本学生支援機構の支給対象者は延べ189人となっている。

(単位:人)

	学年	給付	第一種	第二種	延人数	併用貸与	実人数
本科	1年次	1	41	50	92	10	82
	2年次	-	30	67	97	15	82
	合 計	1	71	117	189	25	164

ウ 特別緊急融資制度

学費負担者がリストラや病気・死亡などにより、学費の支払いが困難になった場合に、卒業までの最短期間の学費相当額を低利子で貸与する制度を設けている。

平成29年度は、制度の適用はなかった。

エ 学納金の分納・延納制度

家庭の経済的事情により、学費の一括納入が困難な場合、学費を数回に分割して納入を認めており、納付期限を猶予する制度を設けている。平成29年度は、1年次生25名、2年次生53名が、分・延納を申請した。

オ 留年学生に対する学費減免制度

卒業に必要な単位が足りずに留年になった場合、学費負担を軽減し、学業継続を支援するために、取得単位数に応じて、半期ごとの授業料を、全額もしくは半額免除している。平成29年度は、前期が19名、後期が8名に対し適用した。

カ 家族割引制度

父母兄弟に在学生か卒業生がいれば、入学金の半額を免除し家計負担を軽減する制度を設けている。平成30年度入学生は4名に対して適用した。